

明治安田生命が 実現 していくこと

「ひとに健康を、まちに元気を。」 最も身近なリーディング生保へ

当社は10年計画「MY Mutual Way 2030」で掲げた
「10年後(2030年)にめざす姿」の実現に向け、2「大」プロジェクトである
「みんなの健活プロジェクト」と「地域の元気プロジェクト」に取り組みます



ひとに健康を、まちに元気を。

みんなの健活プロジェクト

健康を、いっしょに育てよう。

みんなの 健活 プロジェクト

健康増進型商品・サービスや運動
機会の提供等を通じ、お客さまの
健康増進をサポートします

お客さまや地域のみなさまの
健康づくりをサポートする3つのステップ

「知る」

健康状態や病気のリスクを
知る独自のサービスをご提供します



「つくる」

対面・非対面を問わず、楽しんで
参加できるイベントをご案内します



ボールを使ったヨガ体操
(久留米支社)

「続ける」

健康をささえ、応援する
商品をご提供します※2※3

万一を支える、健康を応援する

ベストスタイル 健康キャッシュバック

女性がん・早期発見サポート

[5年ごと配当付組立総合保障保険]

いまから **認知症保険 MCIプラス**

5年ごと配当付認知症終身保障保険(解約返戻金抑制型)
(補足のご説明 P.39)

地域の元気プロジェクト

つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。



地域と連携した取組みやスポーツ
応援などを通じ、地域のみなさま
が安心できる交流機会をサポート
します

地域のみなさまが安心できる
交流機会をサポートする3つの宣言

「つながり」

生活課題の解決に役立つ
地域の情報・サービス等を
みなさまにつなげます



お役立ち情報のご案内イメージ

「ふれあい」

道の駅・公民館・スポーツ
団体等との協働により、
ふれあいの場をつくります



道の駅での健康増進イベント
の開催(久留米支社)

「ささえあい」

自治体・地元団体への
募金や協業支援により、
ささえあいに取り組みます



「私の地元応援募金」の贈呈式
(越谷支社)

※1「MY健活レポート」は、当社指定の健活商品へご加入のお客さまに提供するサービスであり、表示される内容は加入商品によって異なります
※2「ベストスタイル 健康キャッシュバック 女性がん・早期発見サポート」は「ベストスタイル」に「健康サポート・キャッシュバック特約(2021)」
「がん検診支援給付金付女性がん保障特約」を付加した場合の販売名称です
※3「いまから認知症保険 MCIプラス」は「軽度認知障害終身保障特約」を付加した場合の「いまから認知症保険」をいいます

お客さまの健康増進をサポートします

万一を支える、健康を応援する^{※1}

ベストスタイル
健康キャッシュバック

〔5年ごと配当付組立総合保障保険〕
(補足のご説明 P.39)

累計販売件数

100万件突破
(2022年6月現在)

健康なときから、もしものときまで、
健康ステージに応じてサポートする
“健康増進型保険”を提供しています

健康サポート・キャッシュバックお支払実績

健康診断結果をご提出いただいたお客さまへ健康状態に応じて、3つのキャッシュバック
ランクを判定し、毎年最大で保険料1ヵ月分相当をキャッシュバックします

累計金額 **69.3**億円 累計人数 **59.3**万人
(2022年3月末現在)

MY
健活
レポート

健康を支え、応援するために、
健康に関する情報・アドバイスを提供しています

「ベストスタイル 健康キャッシュバック」のご加入者を対象に、ご提出いただいた健康診断結果
データをもとに約100万人分の医療ビッグデータを活用して分析し、お客さまごとの健康情報を
まとめた「MY健活レポート」をお届けしています
総合的な健康状態を年齢で表す「健康年齢[®]」^{※2}や「健康アドバイス」などを提供しています

直近1年間で健康意識が高まった人^{※3}の割合

(当社実施2022年健康に関するアンケート調査)

健康増進型保険
ご加入者 **75.5%** 未加入者と比較して **+14.9pt**

健康意識が高まった主な理由^{※4}

健康キャッシュバックを受けたい

MY健活レポートを見た

担当者の健康アドバイスを受けた

※1 「ベストスタイル 健康キャッシュバック」は、「ベストスタイル」に「健康サポート・キャッシュバック特約(2021)」を付加した場合の販売名称です

※2 「健康年齢[®]」は(株)JMDC社の登録商標です

※3 健康意識がもともと高く維持できている人の割合を含みます。コロナ禍により健康意識が高まった人(健康意識向上の要因として
「コロナの重症化リスクが怖いから」「家にいる時間が長くなり、運動機会が減ったから」のみを選んだ人)を除きます

※4 当社が提供しているサービスに関するものです

お客さまや地域のみなさまの
健康づくりをサポートするイベント等をご案内しています



明治安田生命Jリーグウォーキング

地域のみなさまが地元のJクラブ選手等と楽しみながら
一緒に歩く、ウォーキングイベントを全国各地で
開催しています



(徳島支社)

132回 累計参加者数 **32,221**人
(2022年3月末現在)



明治安田生命ゴルフトーナメント

全国での予選大会、その上位プレーヤーによる地区
大会、さらにその上位プレーヤーによる全国決勝大会
を開催しています[※]

[※]2020・2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、
全国決勝大会の開催は見送っております



(北海道大会)

185大会 累計参加者数 **10,010**人
(2021年4月~2022年3月)



明治安田生命大人の塗り絵コンクール

2022年度から認知症予防の効果が高いとされる
塗り絵を活用したコンクールを全国で開催しています



塗り絵の完成イメージ



明治安田生命の健康チェック

2022年度からお客さま・地域社会のみなさまを対象に、
気軽に健康チェックができる「先進健康測定機器体験会」
を全国で開催しています



健康チェック風景

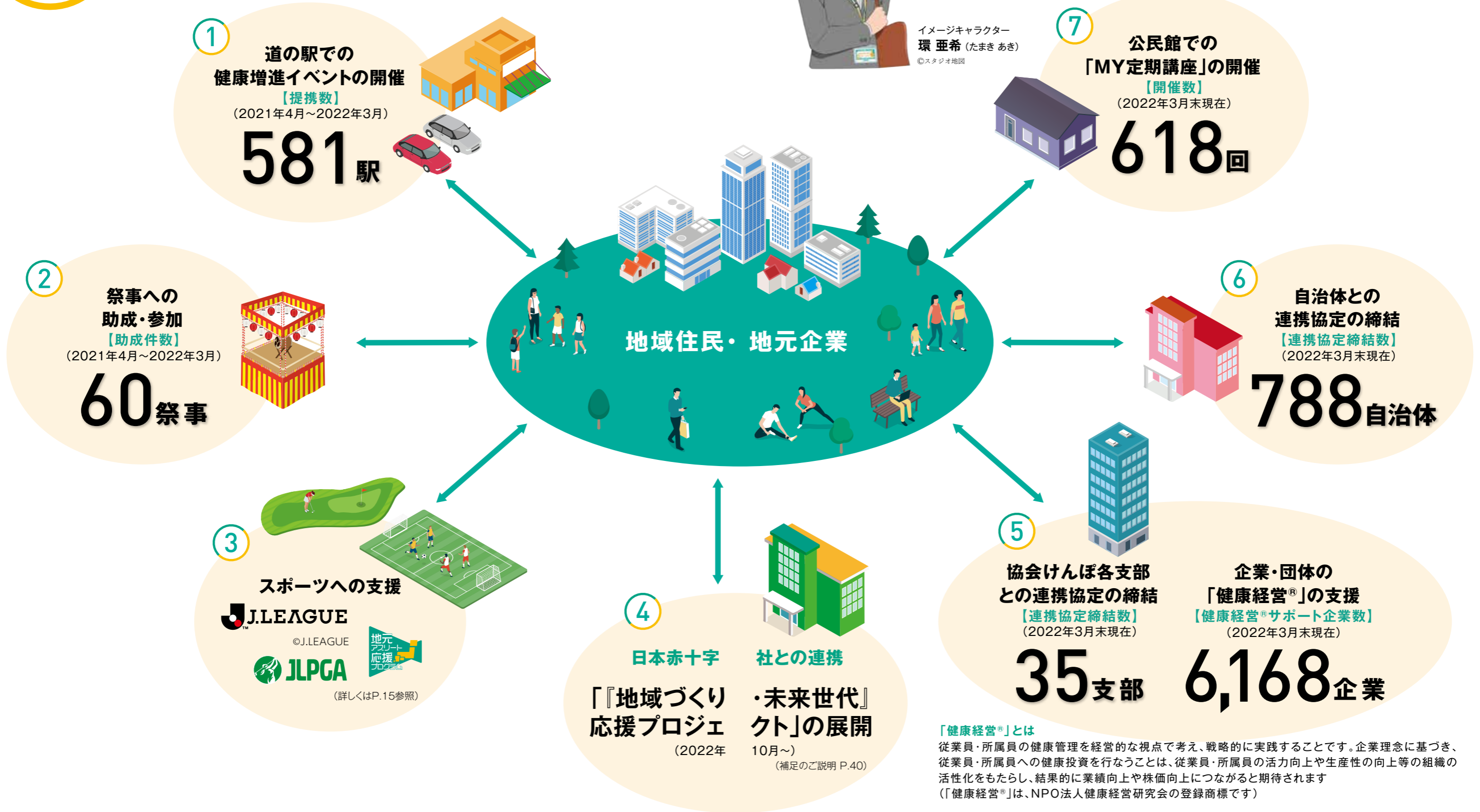


7つの取組みを通じて 豊かな地域づくりをサポートします



お客さまや地域のみなさまの健康づくりをサポートすることに加えて、地域に根差したさまざまな取組みを通じて、「豊かな社会づくり」へ貢献し、地域社会が抱えるさまざまな課題・ニーズに応えていくことをめざしています

イメージキャラクター
環 亜希 (たまき あき)
©スタジオ地図



「健康経営®」とは
従業員・所属員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員・所属員への健康投資を行なうことは、従業員・所属員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます
(「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です)

「地元の元気プロジェクト」の取組状況	各自治体等と連携した地域課題の解決に向けた取組みや、スポーツ応援などを通じ、多くの方にご参加いただいております	プロジェクト参加者数 42.8 万人 (2021年4月～2022年3月)	自治体と連携した取組数 2,555 回 (2021年4月～2022年3月)	「私の地元応援募金」による寄付額 累計 12.2 億円 (2022年3月末現在)
--------------------	---	---	--	---

スポーツへの支援を通じ、 「健康」と「元気」をみなさまにお届けしています

わたしたちは、Jリーグの タイトルパートナーです



JリーグやJクラブ等とともに、地域に根差した活動を行なっています

全58クラブ等※1とスポンサー契約締結

全従業員が「全員がサポーター」を合言葉に一丸となってJリーグそして地域のクラブを応援するとともに、地域でのイベントなどの協働取り組みを行ない地域社会の活性化およびJリーグの発展に貢献しています



2021シーズン J1優勝トロフィー贈呈式



(大阪本部)

Jリーグウォーキング

132回 / 32,221人参加※2



(松山支社)

スタジアム観戦

153万人観戦※3



(長岡支社)

小学生向けサッカー教室

1,068回 / 76,576人参加※4

わたしたちは、日本女子プロゴルフ協会の オフィシャルパートナーです



日本女子プロゴルフ協会とともに、参加しやすい運動の機会を提供しています

女子プロゴルファー3選手と所属契約締結

3名の所属選手を応援するとともに、JLPGAのオフィシャルパートナーとしてゴルフを通じた心身の健康を楽しく育む機会を地域にお届けしています



当社所属選手
左から鶴岡果恋選手、勝みなみ選手、小倉彩愛選手



(品川支社)

JLPGAプロによる
ティーチング活動

50大会 / 2,141人参加※2



動画コンテンツ「おうちで健活」で
ゴルフレッスン等を提供

再生回数約60万回※2



2022年3月開催の「明治安田生命
レディスヨコハマタイヤゴルフ
トーナメント」へ特別協賛
(高知県 土佐カントリークラブ)



わたしたちは、若手アスリートを支援しています

地元アスリート応援プログラム

- 地域の若手アスリートへの応援を通じて、子どもたちの夢や地元愛を育むことに貢献しています
- 地域が一体となって応援できる仕組みとしてクラウドファンディングを活用しています

若手アスリートを支援

40都道府県61名

(2022年4月1日現在)



ゴルフ
香川友選手
(千葉県出身)



フェンシング
東莉央選手
(和歌山県出身)

※1 Jクラブがない都道府県においては、JFL・地域リーグ等に所属するクラブとスポンサー契約を締結しています ※2 2022年3月末現在です ※3 2015シーズン から2021シーズンまでの累計(JFLを含む)当社従業員、その家族、お誘いしたお客さまの総数です ※4 2015シーズンから2022年3月末までの累計です